



はとぼっぼニュース 7月

気温と湿度が高い時期が続いています。喉が渇く前に、しっかりと水分を取りましょう。利用初日は診察を受けてください。なお、検査をおこなう場合、お時間をいただくことがあります。



おともだちの目線の先には… くるくる回る駒に興味深々です。

お熱があるときどうする？ ホームケアのやり方

熱があるのに手足が冷たい、寒がる時はまだ熱が上がりきってないサイン。そんな時は、衣類や布団を調節して温めてあげましょう。

解熱剤は使っても、治りが早くなる訳ではありません。「睡眠をとって回復させるため」や「水分補給をおこない脱水を防ぐ」など必要な時に使いましょう。

小さな子どもは喉が渇いても自分では言えないので、こまめに水分補給をさせましょう。初期の脱水症状としては以下のようなものがあります。

- ・トイレに行く回数が少ない、または尿が少なく色が濃い。
- ・唇や皮膚が乾燥している。

また熱が高く、しんどそうなときは、おでこを冷やすよりも太い血管がある首、脇の下や足の付け根を冷やしたほうが効果的です。

お風呂に入る元気がない時は、ぬるめのお湯で濡らしたタオルで優しく拭きとってあげましょう。

へいわこどもクリニック

病児保育はとぼっぼ

はとぼっぼのご利用は
まずお電話でご予約を
お願いします。

はとぼっぼ直通電話

087-835-2065

電話受付時間

平日 **8時～18時**

土曜 **8時～11時半**

前日予約希望の方

16時半～18時

NO. 151

2023年 7月1日

発行責任者 中田耕次